

目標達成計画

作成日: 令和 3年 6月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	59	認知症に対してのケアや体調管理など、こまやかに支援しているつもりであるが、もっと生き生きとした表情や姿、笑顔を引き出せるようケアの在り方や関わり方を見直すことで、ご家族様にも安心して頂けるのではないだろうか。	利用者様の笑顔が増え、ご家族様にも元気な笑顔をお届けすることができる。	現在行っているケアや関わり方の見直しを行い、職員同士で情報共有して支援にあたる。また、利用者様の楽しみや喜びにつながるような活動を支援し、笑顔を写真やビデオ通話、感染対策を行った上での面会対応にて笑顔をお届けする。	12ヶ月
2	35	感染症流行にて災害対策としての避難訓練の実施の機会が減っており、災害時の対応が十分に行えるか不安があるため、感染対策を十分に行いながら災害対策もしっかりと行えるよう消防と連携しながら実施していく。	災害時の対応や支援について、職員誰もが理解できる。	消防と相談しながら避難訓練を実施し、災害時を想定した必要物品の確認やレクリエーションの一環として災害時の調理実演を行う。また、災害時にどういった動きが必要なのか、勉強会を実施する。	12ヶ月
3	4	運営推進会議は現在書面でやりとりをしているため、ご家族様や職員にもその内容を周知徹底し、様々な意見を参考に改善に努めていく必要がある。	運営推進会議の内容を周知徹底し、より良いホーム作りにつなげられる。	運営推進会議の内容を確実に閲覧してもらえよう配布や回覧を行い、会議でも意見交換を行うことで、改善案や対策を職員全員で考え実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。